

公益法人制度改革に関する「議論の中間整理」について

2004 年4月 27 日

公益法人制度改革問題連絡会

去る3月 31 日、「公益法人制度改革に関する有識者会議」より出された「議論の中間整理」については、「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」(平成 15 年6月 27 日閣議決定)を踏まえたものであり、有識者会議各位のご努力に敬意を表する次第である。

社会を活性化するために政府部門や民間営利部門では十分対応できない領域を民間非営利部門が担うことを期待し、公益的な活動が果たす役割は重要であるとの基本認識の下、民間非営利活動を促進するための新たな非営利法人制度を創設するとした意図は重要であり、今後もその点を十分踏まえた更なる検討を期待したい。

ただし、この場合、上記の意図が正しく実現されるよう、以下の点をぜひとも考慮いただくことを要望する。

- 公益性を取り扱う仕組みについては、有識者会議でも意見が多かったとされる「公益性に相応しい規律の法人の受け皿の仕組みを民法等で規定」し、その場合の判断主体としては、中立で第三者的な機関とすること。
- 公益性の判断に際して「活動実績」を設立の段階で要件とすることは、新たな法人設立を制約する可能性があるので、削除すること。
- 「新たな非営利法人」については、「非営利・完全非分配型」(残余財産の分配不可)と「非営利・不完全非分配型」(残余財産の分配可)の2つの法人類型を設けること。

－ 以上 －

公益法人制度改革問題連絡会

2004 年4月 27 日現在

(参加団体・五十音順)

- アジア・コミュニティ・トラスト (ACT)
NPO支援財団研究会
特定非営利活動法人 NPO事業サポートセンター
関西財団の集い
社団法人 ガールスカウト日本連盟
芸術文化助成財団協議会
高齢社会NGO連携協議会
(特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター)
- * 財団法人 さわやか福祉財団**
社会福祉支援団体懇話会
- * 財団法人 助成財団センター**
私立美術館会議
- * シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会**
生命科学助成財団連絡協議会
特定非営利活動法人 日本NPOセンター
社団法人 日本オーケストラ連盟
- * 社団法人 日本芸能実演家団体協議会 (芸団協)**
財団法人 日本国際交流センター
社団法人 日本青年会議所
社団法人 日本ナショナル・トラスト協会
社団法人 日本フィランソロピー協会
社団法人 日本フラワー・デザイナー協会
社団法人 日本ペンクラブ
- * 財団法人 日本YMCA同盟**
財団法人 日本YWCA
財団法人 ボーイスカウト日本連盟
- * 財団法人 公益法人協会**

(27 団体)

* = 世話団体